

平成28年度第2回県政モニターアンケート結果の概要について

1 調査の概要

- (1) 調査期間 平成28年9月26日～平成28年10月6日
- (2) 調査方法 郵送
- (3) 調査対象 県政モニター 196名
- (4) 回収数(率) 173名(88.3%)
- (5) 調査内容 雪対策に関する意識調査

2 調査結果の概要

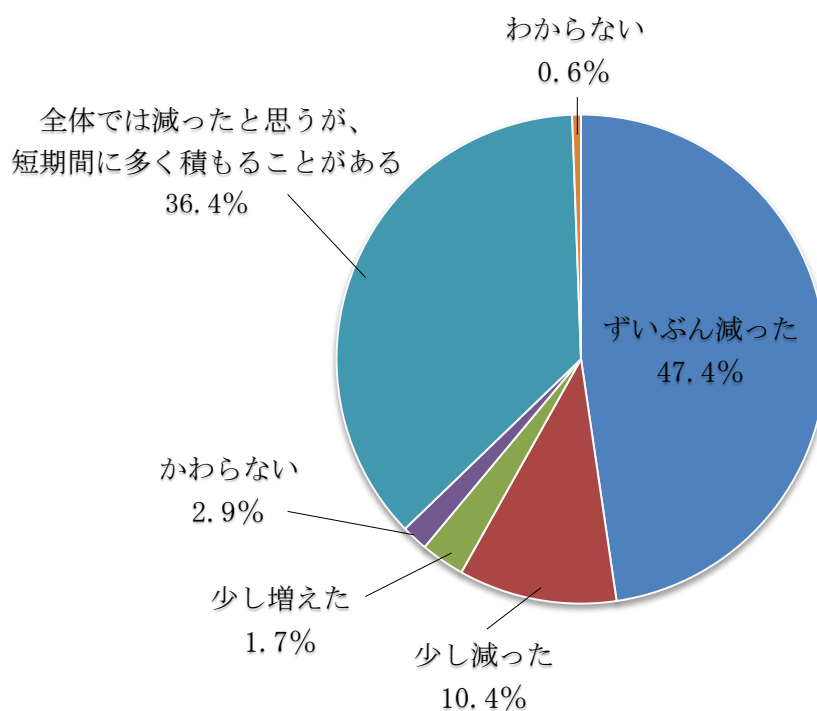
※ 回答率(%)は、小数点第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合があります。

富山県では、昭和60年3月に制定した「富山県総合雪対策条例」に基づき、県民のみなさんとともに雪による障害を克服し、また雪に親しみ、利活用する施策を積極的に進めてきており、その結果、本県の総合的な雪対策は大きく前進したものと考えています。

降雪期には、除雪作業中の事故や交通のトラブルが発生するなど、少なからず生活に影響が生じている一方、雪に関する催しが県内各地で開催され、賑わいをみせています。

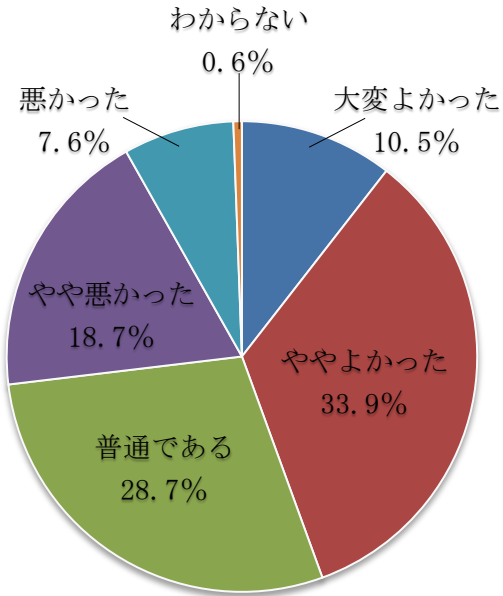
この調査は、雪対策に関するみなさまの声をお聞きして、本県のこれからの総合的な雪対策に活かすことを目的に実施するものです。

問1 あなたは、最近の雪の量はどのように変化してきたと感じますか。

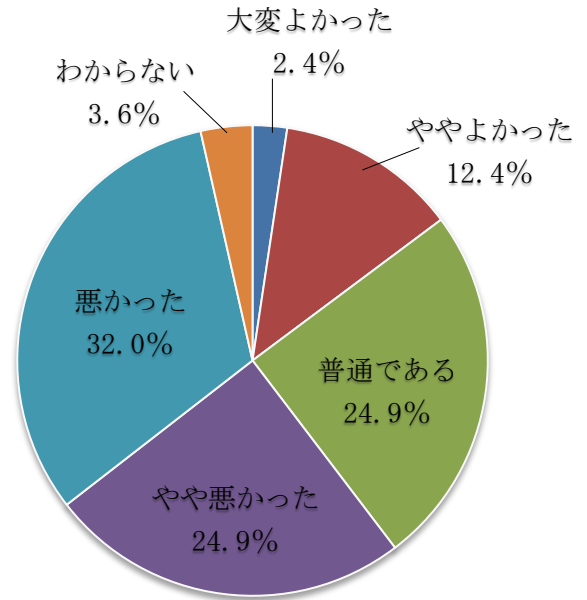


問2 たくさん雪が降ったとき、あなたは、次の1～6について、どのように感じましたか。

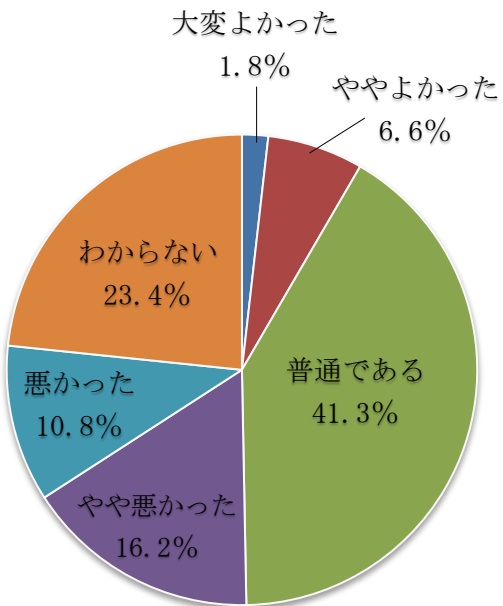
1 車道の除雪（消融雪装置を含む）



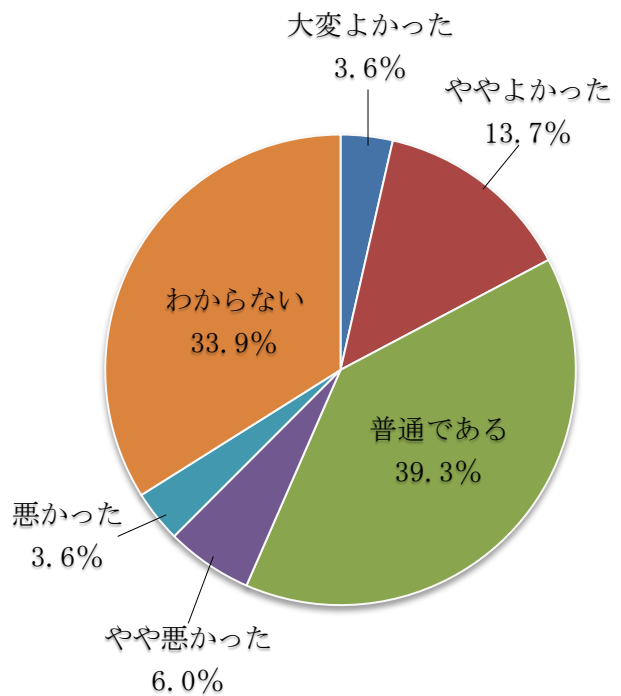
2 歩道の除雪



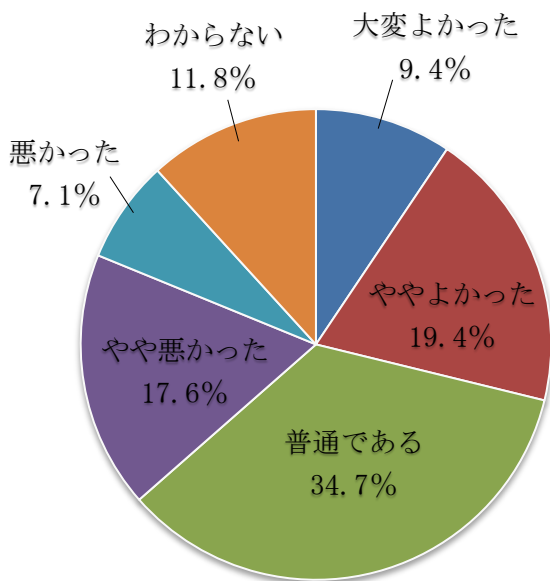
3 町内会などが共同で行う地域ぐるみの除排雪



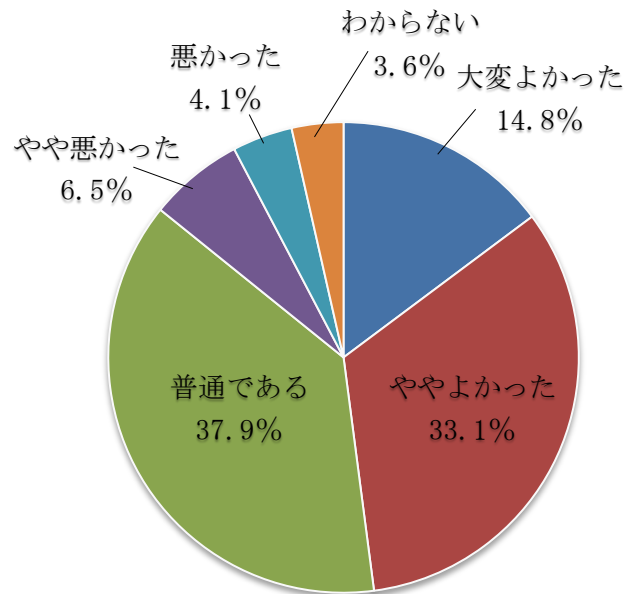
4 雪崩対策など防災施設の整備



5 公共交通機関の運行体制



6 気象、道路交通情報の提供

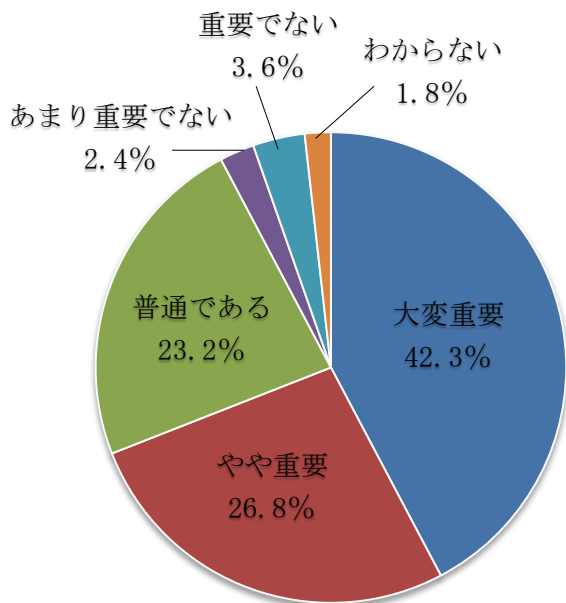


* 大雪のとき、特に不都合だったことなど（主なご意見）

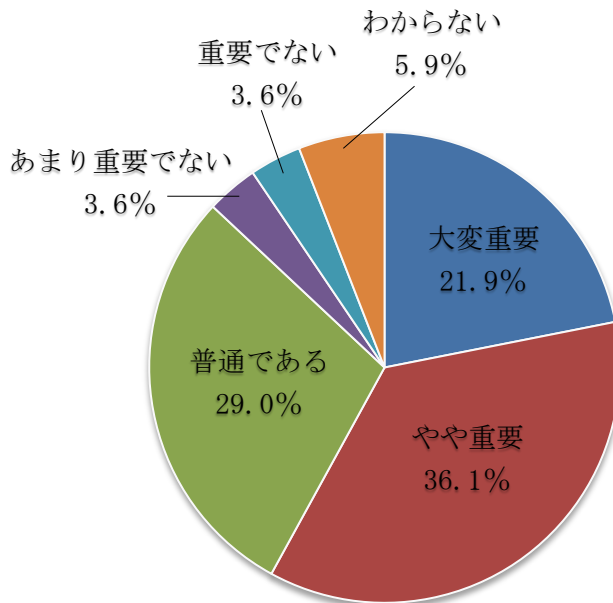
- ・道路がでこぼこになり、車のハンドルをとられて危険に感じた。
- ・歩道の除雪が行き届いていないため、歩行者が車道を歩く。バスの昇降にも不便。
- ・交通渋滞や交通事故が増え、通勤・通学に時間がかかった。
- ・公共交通機関遅延、運休。情報を早く出してほしい。遅延の対応が悪い。
- ・除排雪、屋根の雪下ろしが大変だった。
- ・消融雪装置が設置されていない箇所があり、不便だった。
- ・除雪車による除雪は大変ありがたいが、自宅や車庫の前、ゴミ集積場の前などに固い雪の塊を置いていかれて困った。
- ・雪を捨てる場所に困る。川や側溝に雪を捨てる人が多く、水があふれる。

問3 地域の除排雪を行うためには、雪処理の担い手などを確保する必要がありますが、そのためには、どのような対策が重要だと思いますか。

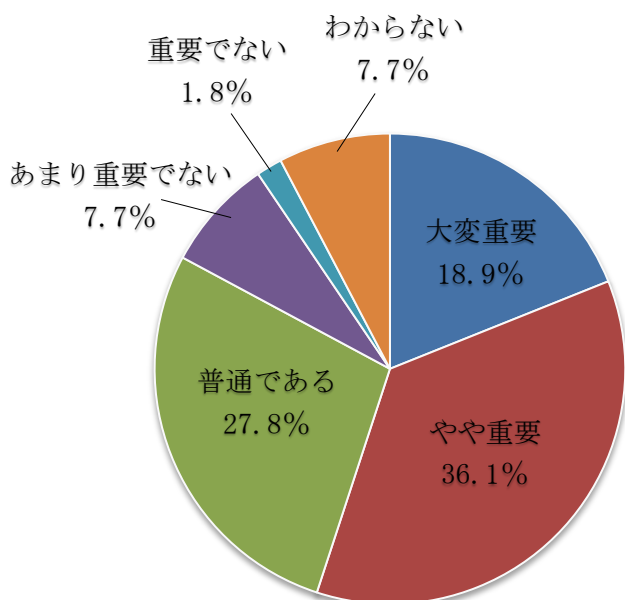
1 地域ぐるみでお互いに助け合う体制の整備



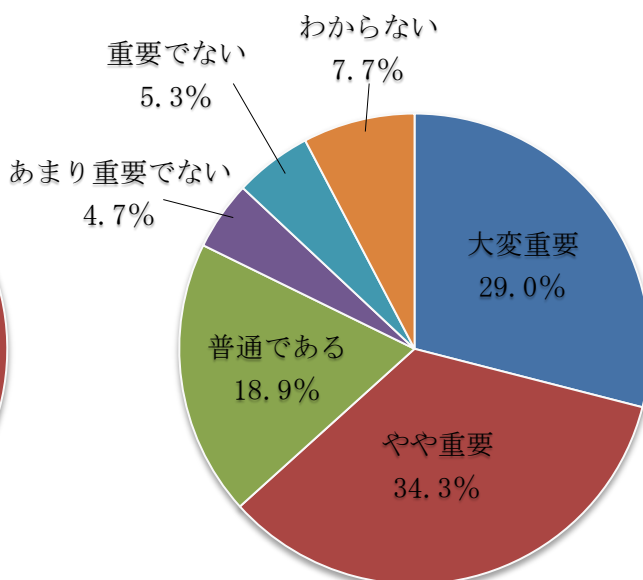
2 除雪ボランティア等による支援



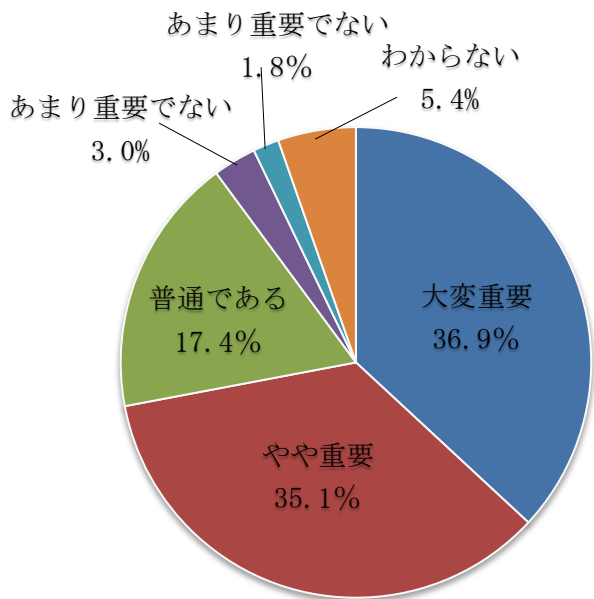
3 有料での除雪業者等の派遣



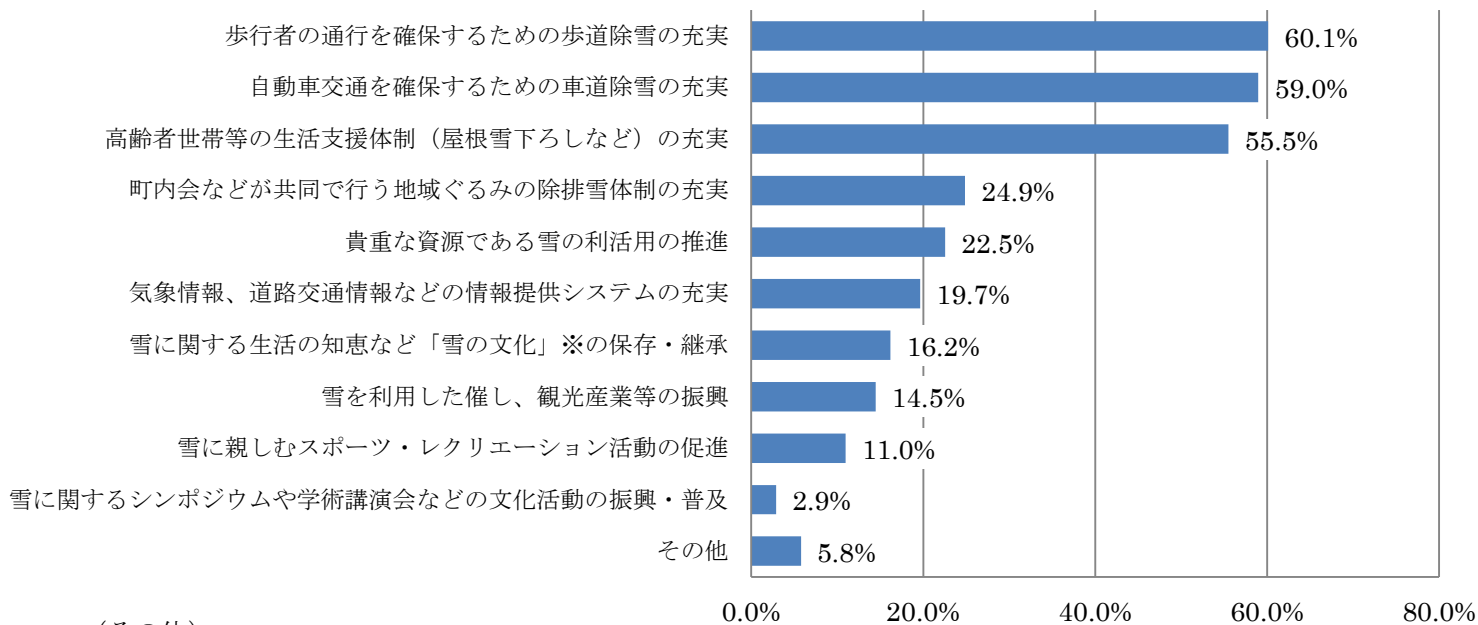
4 地域への小型除雪機の配備・貸与



5 除雪オペレーター（運転手）の養成



問4 富山の冬をより暮らしやすいものとするために、あなたが特に重要と思う雪対策を次の中から3つ以内で選んでください。

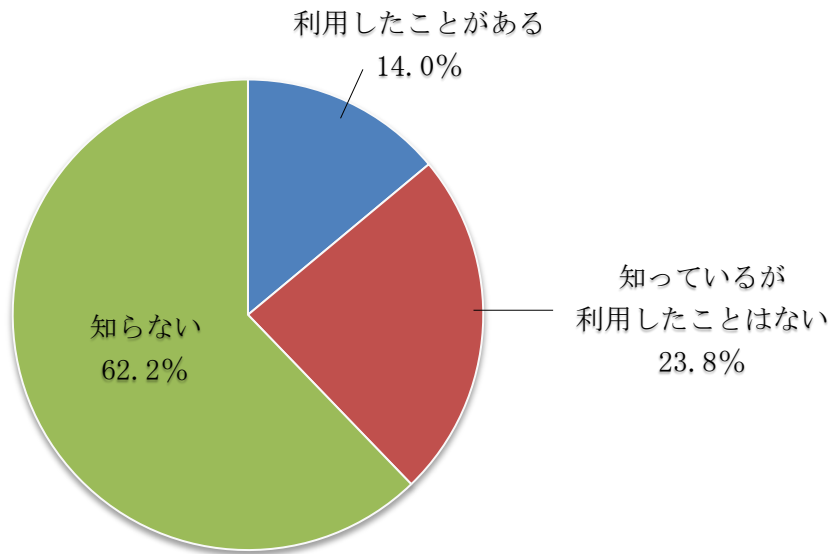


(その他)

- ・雪のとけやすい道路・歩道の整備
- ・屋内施設の充実
- ・障がい者は雪が降ると外出しにくくなるので、買い物などの支援の充実 など

※「雪の文化」については、明確に定義されたものはないことから、今回のアンケートでは次のように定義します。
 ・降積雪期における雪国の衣食住に関する生活文化（例：雪囲い、雪吊り、雪下ろし、かぶら寿し、越冬だいこん等）
 ・降積雪期におけるスポーツ・レクリエーション（例：スキー、雪合戦等）
 ・雪を使った、あるいはテーマとした芸術（例：雪像、絵画、音楽、舞踊等）

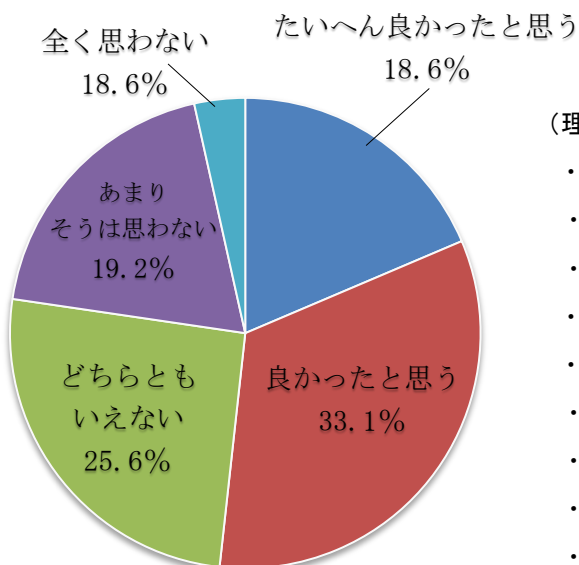
問5 県では、現在、冬期の気象情報や道路情報（積雪量、気温、路面画像等）をインターネットで提供しています。これらの情報は、パソコンや携帯電話でご覧いただけますが、あなたは利用したことがありますか。



* どのような内容の情報があれば、もっと冬の生活に役立つと思いますか。

- ・凍結情報（予報）、積雪情報（予報）
- ・路面状況（画像の表示箇所を増やし、もっと見やすい画像にしてほしい。）
- ・圧雪状況
- ・除雪状況
- ・交通渋滞情報、交通規制情報、公共交通機関情報
- ・イベント・レクリエーション情報
- ・インターネット以外での情報提供。（テレビ、ラジオ、新聞、チラシ、回覧板、防災アプリ など）

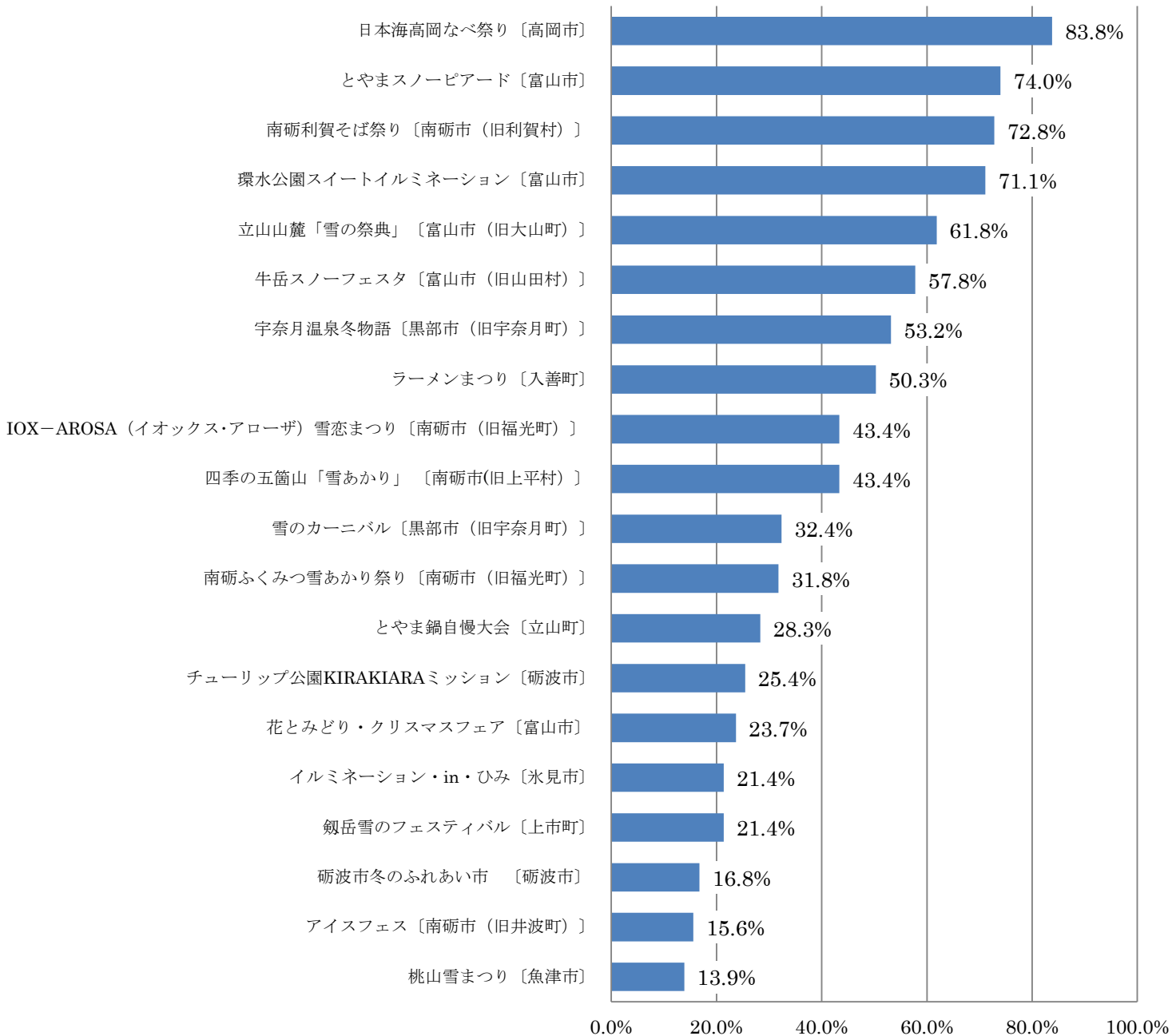
問6 あなたは、雪国富山県で暮らして良かったと思いますか。



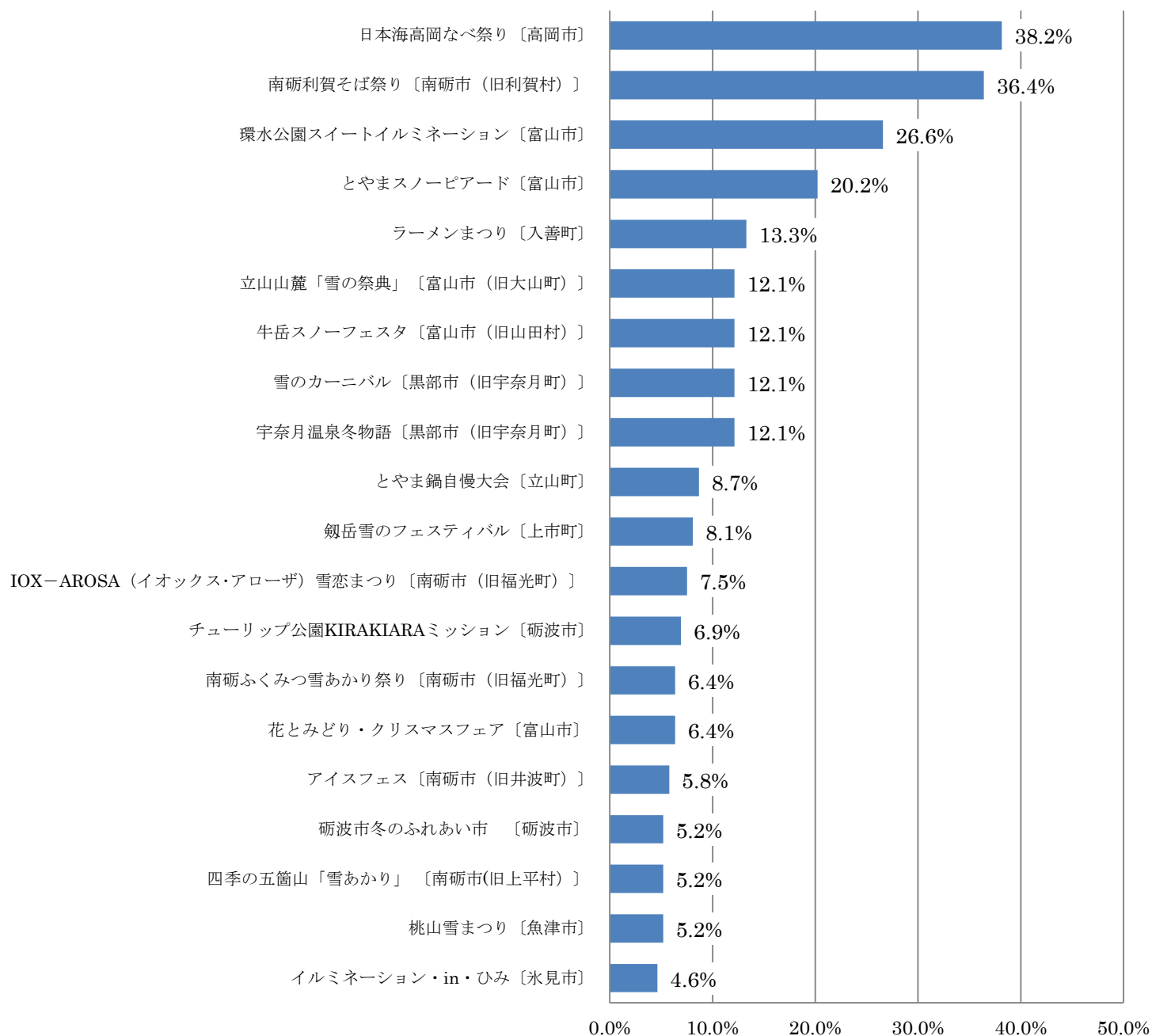
（理由）

- ・四季を楽しめる。自然が豊か。冬の風物詩として風情がある。
- ・水が豊かでおいしい。水不足にならない。
- ・雪遊びや、ウィンタースポーツ、イベントを楽しめる。
- ・立山が美しい。雪景色が美しい。
- ・富山以外に住んだことがないので比較できない。
- ・良い面も悪い面もある。
- ・除雪、屋根雪下ろしの負担が大きい。
- ・通勤、通学、外出に不便。
- ・車社会への影響が大きい。 など

問7 県内各地で開催されている雪に関わる様々な催しのうち、知っているもの。



問7 県内各地で開催されている雪に関わる様々な催しのうち、参加したことがあるもの。



問8 雪対策や雪の文化に関して、ご意見があればご記入ください。

主なご意見

- ・降雪量が少ない年、雪対策の予算はどのように使われているのか。今後は雪で傷ついた道路の整備や、各家庭の消融雪装置設置補助金などにも充ててほしい。
- ・車社会の富山県にとって道路の除雪の徹底は欠かせません。他にも、学生や高齢者のために公共交通機関の運行、児童の通学のための歩道の確保と数え上げればきりがなし。北陸新幹線が開通して観光客が増加している現在、雪が降ってもスムーズに観光ができ、雪も楽しめる観光地やイベントがしっかり整備されると良いです。
- ・道路の凍結を予防し、スリップによる交通事故を減らさなければならない。
- ・高齢者住宅の雪対策をしっかりとあげてほしい。(安否確認も兼ねて。)
- ・住居、物置、車庫等の「耐震化」と「雪対策」を兼ねた構造強化に補助金を出し耐震化率の上昇と雪降ろしの省力化を目指してはどうか。空き家の利活についても、鉄骨での補強などを施して雪対策と耐震化率のアップを目指してはどうか。
- ・歩道の除雪をしてほしい。歩行者が車道を歩くことが多く、危険に感じる。特に通学路の除雪の徹底が必要。
- ・除雪機による除雪は大変ありがたいが、家の前や車庫の前に大きな雪の塊を置いていかれたり、高く積み上げられたりすると非常に困る。
- ・除雪オペレーターの養成が重要だと思います。運転できる方が高齢化してきているのでぜひ30歳以下の方に養成講座を受けて技能を身につけておいていただきたい。
- ・冬場に、小さい子どもを連れて行ける公園や、一緒に参加できるイベントがあると良い。
- ・雪に関わるイベントをもっとPRすべき。会場までの交通機関を充実させるべき。天候による影響にも配慮すべき。
- ・雪が降らない地域の人や子どもたちに、雪のある暮らしを体験してもらいたいイベントがあると良い。

【説明資料（問7について）】

※開催年や雪の量などにより、多少内容が異なることもあります

1 とやまスノーピアード〔富山市〕

12月～2月、城址大通りや城址公園南側広場などにおいて、ホワイトイルミネーションによるライトアップで冬の富山の夜が華やかに演出されます。

2 立山山麓「雪の祭典」〔富山市(旧大山町)〕

2月中旬、立山山麓一帯において、大かまくら、イルミネーションなどが催され、ライトアップされた「かまくら」が幻想的な空間を演出し、鍋コーナーや、花火大会なども行われます。

3 牛岳スノーフェスタ〔富山市(旧山田村)〕

2月、牛岳温泉スキー場において、もちつき大会、鍋物の販売、くじ引きなど、多彩なイベントが行われます。また、夜にはたいまつ滑降、花火大会も行われます。

4 日本海高岡なべ祭り〔高岡市〕

1月、銅とアルミ製のジャンボなべで、日本海の新鮮な魚介類と野菜をふんだんに盛り込んだなべ料理を楽しむ、冬の高岡の風物詩的なビッグイベントです。市内各会場でいろいろなご当地自慢鍋が味わえます。

5 イルミネーション・in・ひみ〔氷見市〕

11月～2月、湊川両岸の桜木と中の橋を中心にイルミネーションが飾られます。忍者ハットリくんの橋や噴水もあり、冬の夜が幻想的に彩られます。

6 砺波市冬のふれあい市〔砺波市〕

11月下旬又は12月上旬、となみ駅前商店街通りにおいて、生鮮食料品をはじめとして、ふれあい鍋、フリーマーケットなど楽しいお店が多数出店し、その他、もちつき大会や大抽選会が行われます。

7 アイスフェス〔南砺市(旧井波町)〕

2月、いなみ木彫りの里（道の駅「井波」）一帯において、氷の彫刻展、大雪像制作、アイスフェスステージなどが開催されます。また、鍋まつり、もちつき大会なども行われます。

8 南砺ふくみつ雪あかり祭り〔南砺市(旧福光町)〕

2月、道の駅福光なんと一福茶屋において、真っ白の冬景色の中に約50基の巨大紙風船（高さ6メートル）が舞い上がります。また、鍋まつり、もちつき大会なども行われます。

9 IOX-AROSA（イオックス・アローザ）雪恋まつり

南砺市（旧福光町）11月、イオックス・アローザスキー場において、スキー場のシーズン中の安全と降雪を願う祭り。保存会の人々によって“ゆきひき”が披露される他、チャリティゴンドラ運行、餅つき大会、物産品販売などのイベントが行われます。

10 四季の五箇山「雪あかり」〔南砺市(旧上平村)〕

1月末と2月上旬、国重要文化財「岩瀬家」と世界遺産菅沼合掌造り集落のライトアップが行われます。

11 チューリップ公園 KIRAKIARA ミッション〔砺波市〕

12月、砺波チューリップ公園がLEDイルミネーションで光の花と笑顔でいっぱい。

チューリップタワーをはじめ、公園や周辺一帯が明るく彩られます。

12 南砺利賀そば祭り〔南砺市（旧利賀村）〕

2月、利賀特産そば粉を使用した手打ちそばが毎年1万食も用意され、岩魚の塩焼き、五平餅など数々の利賀特産品も味わえます。また会場には10数基の巨大雪像にミニかまくら、雪で作られた特設ステージでは、民謡、ヨサコイ、歌謡ショーが行われ、夜には花火と光のショーが行われます。

13 桃山雪まつり〔魚津市〕

魚津桃山運動公園の多目的広場とメイン広場の間の斜面には、長さ40メートルと20メートルのジャンボ滑り台が設けられ、雪遊びエリアやクロスカントリースキー体験コーナーなどが開催されます。

14 雪のカーニバル〔黒部市（旧宇奈月町）〕

2月第1土曜、宇奈月温泉を中心に行われる雪と炎の祭典。たいまつ行列、左義長や銀世界を華やかに彩る雪上花火大会など、多彩なイベントが開催されます。

15 宇奈月温泉冬物語〔黒部市（旧宇奈月町）〕

2月～3月毎週土曜日、色とりどりの花火が峡谷の雪空に打ち上がります。峡谷に響き渡る迫力ある音と、澄み渡る冬空の花火が楽しめます。

16 とやま鍋自慢大会〔立山町〕

2月、富山県内外から自慢の鍋が大集合するグルメイベント。立山まほろばきのこ鍋の他、約16種類の鍋が大集合します

17 剣岳雪のフェスティバル〔上市町〕

2月、上市町役場前駐車場において、くま鍋、しし鍋など、冬ならではの温かい食べ物が多数用意される他、特産品販売やステージイベントなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが行われます。

18 ラーメンまつり〔入善町〕

2月、入善町「うるおい館」前をメイン会場に、県内外のラーメン約30店などの出店のほか、スイーツ&ミュージックフェスが催されます。

19 環水公園スイートイルミネーション〔富山市〕

10月～2月、富山県富岩運河環水公園において、水辺を活かしたイルミネーションによるライトアップを実施。クリスマスには、花火などのイベントも開催されます。

20 花とみどり・クリスマスフェア〔富山県〕

12月、富山県中央植物園において、コンテナガーデンコンテストの作品や、クリスマスの飾りつけなどの展示があり、各種体験教室やリース作りが楽しめます。